

【九州広域復興支援ファンド】 AUTHENTIC JAPAN株式会社に対する投資実行について

株式会社地域経済活性化支援機構が九州地方の地域金融機関等と共同で設立した「九州広域復興支援ファンド」(以下、「本ファンド」という。)は、AUTHENTIC JAPAN株式会社(以下「AUTHENTIC JAPAN」という。)に対し投資を実行しましたので、お知らせいたします。なお、本件は、本ファンドの第17号投資案件となります。

AUTHENTIC JAPANは、会員制捜索ヘリサービス「ココヘリ」を提供しています。「ココヘリ」とは、予め会員に貸与した発信機型会員証(ビーコン)から発せられる電波を、捜索隊が持つ専用受信機でとらえ、遭難者の位置情報をピンポイントで特定し、救助組織(警察・消防)へ引き継ぐサービスです。

コロナ禍の影響により、感染症拡大を避ける観点からアウトドア系レジャーの注目は急激に上昇しておりますが、日本国内の山岳遭難者数も長期的に増加傾向にあり、遭難者のうち10%を超える方々が死亡もしくは行方不明となっています。

遭難で失踪者扱いになった場合、死亡認定されるまで7年もの時間が必要となり、残された家族は精神的な負担だけでなく、生命保険金の受給不可や解雇扱いによる退職金の受給不可などの経済的な負担にも苦しむこととなります。

遭難者の捜索・救助活動において、捜索時間を短縮する事ができれば生存率は格段に向上しますが、救助ヘリを呼んでも樹々や雪などで上空からでは要救助者の姿が確認できず、間に合わなくなってしまう事が少なくありません。

圏外エリアが多い山岳地帯においても、「ココヘリ」では発信機から発せられる電波を利用して捜索を行うため、目視では発見できない遭難者を早期に発見することができ、捜索時間の短縮を実現できます。

また、「ココヘリ」の活用シーンは、山岳遭難時だけではなく、災害発生時の捜索や発信機型会員証を付けた携帯品紛失時の探し物などにも活用することができ、今後も活用できるシーンを更に拡大していく見込みです。

本ファンドでは、AUTHENTIC JAPANが提供する会員制捜索ヘリサービスのさらなる拡大に向けた取組みを後押しすることとし、事業展開に必要な資金の一部を支援いたします。

今後も、本ファンドは震災及び新型コロナウイルス感染症の影響により経営環境が悪化した事業者の復興に貢献するため、九州地域の事業者及び同地域の復興に資する事業者に対する投資を行ってまいります。

【発信機型会員証の貸出】



【受信機による位置特定】



【救助組織への引継】



【投資先の概要】

企業名	AUTHENTIC JAPAN 株式会社
本社所在地	福岡県福岡市中央区
設立年月日	2011年12月
代表取締役	久我 一総
事業内容	ビーコンを活用した会員制搜索ヘリサービス、およびEC運営
ホームページ	https://www.authjapan.com/

【九州広域復興支援ファンドの概要】

機構ホームページをご参照ください。

<http://www.revic.co.jp/business/fund/06.html>

以上

<お問い合わせ先・ご相談の連絡先>

株式会社地域経済活性化支援機構

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表: TEL 03-6266-0310

地域活性化支援部: TEL 03-6266-0590